

私立大学図書館協会東地区部会研究部

2017年度第2回運営委員・研究分科会代表者合同会議議事録

日 時：2017年11月10日（金） 15：30～17：00

会 場：成城大学 図書館4階会議室

出席者：平井久美子（東海大学）、山田和宏（創価大学）、花上真一（聖心女子大学）、
浅尾千夏子（慶應義塾大学）、鈴木努（早稲田大学）、水津みはる（学習院大学）、
佐々木俊介（桜美林大学）

【事務局】新井和之、吉田博貴（成城大学）

【研究分科会代表者】

- ① 分類研究分科会 鈴木学（日本女子大学）
- ② パブリック・サービス研究分科会 常盤哲平（文教大学）
- ③ 西洋古版本研究分科会 永江夏紀（中央大学）
- ④ 和漢古典籍研究分科会 松下賢（駒澤大学）
- ⑤ レファレンス研究分科会 長谷川敦史（早稲田大学）
- ⑥ 研修分科会 （成城大学）

欠席者：武林輝暁（玉川大学）

議事概要：

1. 夏期研究合宿（集中研究会）実施報告について

資料1に基づき、集中研究会の実施状況について各代表から報告があった。今年度は全ての分科会が宿泊はせず集中研究会を実施したこと、各分科会ともに作業や研究の進捗状況に合わせて開催時期を工夫したことで、有意義な研究会が実施できたこと等の報告があった。

2. 2017年度研究分科会報告大会について

資料2に基づき、当日のスケジュールや発表者への連絡事項等について説明があった。また、当日の必要機材などについても再度確認を行った。

3. 新規研究分科会受付募集について

2018年度からの新規分科会立ち上げについて、現時点では申し込みがないことが報告された。引き続き、12月1日まで募集を行っているので、関心のある方への声掛けについて依頼があった。

4. 2018/2019 年度研究分科会会員募集について

例年通り、1月から募集を開始することが確認された。現在休会2年目の企画広報研究分科会については、次回の募集で人が集まらない場合に廃会となってしまうため、メンバーの確保に向けた声掛けについても依頼があった。

5. 運営上の諸問題について

特別助成金の使用方法について、分科会代表から質問があった。当初の計画と異なった用途での使用（流用）希望が発生した際は、その都度、研究部担当理事校にご相談いただき、運営委員会にて可否を判断することが確認された。また、研究分科会マニュアルにもその旨を追記することとなった。

6. 研究分科会のホームページについて

会長校経由でホームページ業者に移行に関する諸課題について問い合わせ中だが、まだ回答が得られていない旨の報告があった。

また、休会となった分科会のホームページの取り扱いについて意見交換を行った。今後は休会発生時の対応を定め、マニュアル等に記載することが望ましいのではとの意見や、既に活動を行っていない分科会のホームページについては休会前の代表と連絡をとり、対応を検討することが望ましいのではないか等の意見が出された。

最後に、本日の資料等で、字句や文言等の修正が必要な個所については、研究部担当理事校で修正の後、再度メールで発信する事を確認し、閉会した。

以上